

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38533	
事業名	障害福祉サービス事業所等感染症対策費						
評価担当課	所属名	保)障がい保健 障がい福祉課					
	課長名	渡邊 亘	担当者名	三沢 研麻	電話番号	211-2938	
施策名	主	-					
	副						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外			
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	● 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他					
	目的	短期	障害福祉サービス等を必要とする障がい者への支援を継続するため、障害福祉サービス等事業所の感染症対策を強化するとともに、業務の継続を支援する。				
		長期	障がい者の安全、安心した生活の確保を図るため、障害福祉サービス等事業所における新型コロナウイルス感染症対策を推進する。				
	取組内容	新型コロナウイルス感染症対策により、多くの負担を強いられる市内障害福祉サービス等事業所に対し、業務継続や感染症対策の強化のために必要となる各種費用について、一部国庫補助制度を活用した以下の補助を実施。 ①生産活動拡大支援備支援 ②ロボット等導入支援 ③障害福祉サービス継続支援					
	実施結果	障害福祉サービス等事業所の感染症対策の強化や、感染者が発生した場合でもサービス継続を行う場合の支援、感染早期発見に向けた検査実施等により、新型コロナウイルス感染症感染拡大局面においても、障害福祉サービス等事業所の多くが業務を継続し、障がい者へのサービス提供を継続することができた。					
事業実施における工夫点	新型コロナウイルスによる重症化やクラスター発生のリスクを考慮し、リスクの高い事業所に対し重点的な対策を取る等、有効な支援となるよう実施方法を精査した。						
対象者	市内障害福祉サービス等事業所			開始	令和2年度	終了	0年度
関連法令・条例・要綱等	○社会福祉施設等施設整備費国庫補助金要綱 ○障害者総合支援事業費補助金交付要綱 ○地域生活支援事業費等補助金及び障害者総合支援事業費補助金交付要綱						
他都市の状況	①～⑤厚生労働省が実施する事業であり、他政令市等において同種の事業を実施している。 ⑥東京都において同種の事業を実施している。						

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	192,283	95,000	74,023	198,000	
うち特定財源	183,382	83,312	53,348	41,799	
人工	0.3	0.3	0.3	0.3	
人件費	2,160	2,160	2,160	2,160	
計(事業費+人件費)	194,443	97,160	76,183	200,160	
事業費の内訳	令和3年度決算	決算額: 74,023千円 内訳 ①生産活動拡大支援備支援 2,232千円 ②ロボット等導入支援 17,327千円 ③障害福祉サービス継続支援 54,464千円			
	令和4年度予算	予算額: 198,000千円 内訳 ①生産活動拡大支援備支援 40,100千円 ②ロボット等導入支援 18,900千円 ③障害福祉サービス継続支援 76,800千円 ④個室化等の環境整備 61,900千円 端数調整 300千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名	新型コロナウイルス対策を実施した施設数			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	3487	3697	3833	3833	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	新型コロナウイルス感染症感染拡大局面においても、障害福祉サービス等事業所の多くが業務を継続し、障がい者へのサービス提供を継続することができた。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	国の補助事業により必要な支援を行うことができた。			
事業の実手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	国及び札幌市の要綱等に従い適切に事務を執行した。補助対象はいずれも障害福祉サービス等事業所であり、事業目的に適うものである。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	補助対象となる障害福祉サービス等事業所に対し幅広く支援を行ったことで、障がい者へのサービス提供を継続することができた。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	新型コロナウイルス感染状況及び国の動向等を見極めつつ、必要な支援を続ける必要がある。				
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	特になし		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	新型コロナウイルス感染症感染拡大局面においても、障害福祉サービス等事業所の多くが業務を継続し、障がい者へのサービス提供を継続することができたため。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	● 改善 ○ 現状維持 ○ 休止・廃止 引き続き、国の補助事業の変更等に伴い、事業内容の変更・事業の改廃を行う。			
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 ● 縮小 <input type="checkbox"/> その他 補助事業の改廃に伴い、令和5年度当初予算額は令和4年度予算額より減少した。		見直し効果額	0